

あすかい

いわき市立上遠野小学校

平成29年12月8日(金) No.14

校長 林 弘美

重点目標 基本的な学習習慣を身につけ、生き生きと目標に向かって努力する子どもの育成

持久走大会

12月6日に持久走大会が行われました。

この日のために体育の授業や朝の時間に走り込みを続けてきました。走ることは、運動能力向上のために基本となることです。走るのが得意な子、苦手な子、様々ですが、自分の記録更新のためにそれぞれのめあてを持って頑張りました。いつもは仲良しでも、今日はライバル、スタートから飛ばすか、後についていくか、作戦もいろいろです。寒い日でしたが、よく走りました。応援に来ていただいた保護者の皆様、ありがとうございました。



1年男子



6年男子



3年男子



2年女子

- バザー協力商店
- いづみや商店
- ローソン遠野店
- 呉服のかみや
- サワキヤ商店
- 芝崎菓子店
- 下山田精肉店
- 十一屋商店
- 花空間
- ひまわり信用金庫
- ライムコーポレーション
- <チエーン
- 遠野造花店

PTAバザー ご協力ありがとうございました

PTAバザーへの物品のご提供、ありがとうございました。

12月1日、授業参観の日に、体育館でバザーが行われました。

バザーの準備では、種分けや値段付けなど、PTA役員の方々が学校に来て、大変お世話になりました。また、上遠野商店街の店舗にもご協力いただきました。収益金は、学校の教育活動に使わせていただきます。



芝崎菓子店のパイやお菓子



野菜も破格の値段



冬季の避難訓練は、 Jアラートに備えての訓練を行いました。

国際情勢の問題から、新たな危機管理に取り組む必要が出てきました。弾道ミサイル等発射による危機です。

そこで上遠野小学校では、冬季の避難訓練をJアラートに備えての訓練とすることにしました。今回の訓練は、Jアラートによりミサイル発射に備える緊急速報が入り、着弾まで4～5分であることを想定して、教室から校舎内のより安全な場所に避難し、ミサイル着弾による被害を最小限にとどめ、児童の安全を確保する方法を実際に行いました。事前に、校舎内で着弾に備えるためには、窓がなく、コンクリートの壁に覆われ、なおかつ児童全体を掌握できる場所を探しました。1・2・3年生は、階段下の倉庫や更衣室、4・5・6年は給食配膳室前に避難し、両腕で頭と耳を守るダックポーズで体制を低くして身を守りました。

なお、学校以外、家や出かけた先、登下校の途中でJアラートが鳴ったときについても指導しています。(子供避難の家の利用)家でも、万が一に備えて家族で話し合ってみてください。



ダックポーズ



「スポーツこころのプロジェクト 笑顔の教室」 の授業を5年生が受けました。

「スポーツこころのプロジェクト」は、日本のスポーツ界が一丸となって、東日本大震災で被災したすべての子どもたちの「こころの回復」を応援するためのプロジェクトです。夢先生と子どもたちが遊びと対話を通してコミュニケーションを図っていくなかで、子どもたちが笑顔や元気、自信を取り戻し、自身の力や可能性について気付けるよう導いていくものです。原則として小学校5年生、中学校2年生を対象に、クラス単位で実施します。上遠野小学校に来てくださった夢先生は、サッカー選手だった寺田武史さんです。1時間は楽しい体育の授業、そしてもう1時間は、寺田先生の経験をもとにしたお話の授業でした。

夢先生プロフィール 寺田 武史 先生

茨城県出身。中学校入学と同時に鹿島アントラーズジュニアコースに加入。日本クラブユースサッカー選手権大会準優勝。総理大臣杯全日本大学サッカートーナメントで優勝。大阪サッカー選手権大会3連覇。大学卒業後、群馬県社会人リーグの「ザスパ草津」のリーグ昇格に貢献。2010年鹿島アントラーズユースのコーチ就任。その後、同ジュニアコースコーチ就任。



